



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社セブン銀行  
コード番号 8410 URL <http://www.sevenbank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二子石 謙輔  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員企画部長 (氏名) 舟竹 泰昭 (TEL) 03-3211-3041  
四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(表示単位未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	70,925	—	25,091	—	15,314	—
24年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 15,321百万円( —%) 24年3月期第3四半期 —百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	12.85	—	12.84	—
24年3月期第3四半期	—	—	—	—

(注) 平成25年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	912,166	—	132,870	—	14.5	—
24年3月期	—	—	—	—	—	—

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 132,579百万円 24年3月期 —百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注) 平成25年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	—	—	3.60	—	—
25年3月期	—	2,600.00	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.25	—	3.25	6.50	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成23年12月1日付で普通株式1株につき1,000株の割合をもって株式分割を行っております。平成24年3月期第2四半期末の配当は株式分割前に、期末配当は株式分割後に実施いたしました。第2四半期末の配当を株式分割後に換算すると1株当たり2円60銭となり、期末配当との合計である年間配当は6円20銭に相当いたします。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	93,800	—	30,500	—	18,700	—	15.70	—

(注) 平成25年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

詳細は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(注)特定子会社の異動には該当いたしません。Financial Consulting & Trading International, Inc. を当第3四半期より連結子会社としております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針に該当するため、「会計基準等の改正に伴う会計方針の変更」及び「会計上の見積りの変更」を「有」としております。詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	1,190,949,000株	24年3月期	1,190,908,000株
② 期末自己株式数	126株	24年3月期	126株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	1,190,936,946株	24年3月期3Q	1,190,899,650株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

当社は、平成23年12月1日付で普通株式1株につき1,000株の割合をもって株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当社は、当第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(参考) 個別業績の概要

(表示単位未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の個別業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	70,925	6.0	25,091	5.7	15,314	10.2
24年3月期第3四半期	66,896	3.7	23,721	7.5	13,884	6.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	12.85	12.84
24年3月期第3四半期	11.65	11.64

(注) 当社は、平成23年12月1日付で普通株式1株につき1,000株の割合をもって株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後四半期純利益金額を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	910,168	132,870	14.5
24年3月期	652,956	125,629	19.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 132,579百万円 24年3月期 125,408百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,800	6.2	30,500	3.1	18,700	8.2	15.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 【添付資料】

## 目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) 重要な後発事象 .....	7

(別添) 平成25年3月期第3四半期決算補足資料

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。  
説明会の音声は、開催後当社Webサイトで掲載する予定です。

平成25年2月8日(金) アナリスト・機関投資家向け決算説明会(電話会議)

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

## ・当期間の経営成績

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界経済減速の影響等から輸出や鉱工業生産が減少、個人消費も弱含むなど依然として厳しい状況が続いています。この間、欧州債務問題等により世界経済を巡る不確実性は引き続き大きく、景気回復は不透明な状況となっています。

こうした環境の下、当第3四半期連結累計期間の当社連結業績は、経常収益が70,925百万円、経常利益が25,091百万円、四半期純利益が15,314百万円となりました。

サービス別の概況は、以下のとおりであります。

## ①セブン銀行ATMサービス

当第3四半期連結累計期間も、セブン&アイHLDGS.グループ内外へのATM設置推進等により、ATMをご利用いただくお客さまの利便性向上に努めました。この結果、平成24年12月末現在のATM設置台数は17,628台(同年3月末比5.9%増)となりました。また、当第3四半期連結累計期間のATM1日1台当たり平均利用件数は112.8件(前年同期間比1.7%減)、総利用件数は528百万件(同6.3%増)と推移いたしました。

なお、平成24年12月末現在の提携金融機関数は、新規提携等により前事業年度末比3社増加し580社<sup>(注)</sup>となりました。

(注) JAバンク及びJFマリンバンクについては、業態としてそれぞれ1つとしています。

	平成24年3月期		平成25年3月期	
	第3四半期 累計期間	通期	第3四半期 累計期間	通期 (予想)
■ATM1日1台当たり 平均利用件数	114.8件	112.6件	112.8件	111.5件
■ATM期間総利用件数	497百万件	655百万件	528百万件	699百万件
■ATM台数	16,210台	16,632台	17,628台	約17,700台

## ②セブン銀行金融サービス

平成24年12月末現在、個人のお客さまの預金口座数は1,039千口座(同年3月末比7.0%増)、個人向けローンサービスの契約口座数は22千口座(同27.8%増)となりました。

また、海外送金サービスは契約口座数、送金件数ともに順調に増加し、平成24年12月末現在の契約口座数は29千口座(同174.2%増)、当第3四半期連結累計期間の送金件数は129千件(前年同期間は14千件)となりました。

	平成24年3月期		平成25年3月期
	第3四半期 累計期間	通期	第3四半期 累計期間
■個人口座数	948千口座	971千口座	1,039千口座
■個人預金残高	2,332億円	2,192億円	2,398億円
うち普通預金残高	1,241億円	1,255億円	1,377億円
うち定期預金残高	1,090億円	937億円	1,020億円
■個人向けローン契約口座数	14千口座	17千口座	22千口座
■個人向けローン残高	14億円	19億円	30億円
■海外送金サービス契約口座数	6千口座	10千口座	29千口座
■海外送金件数	14千件	32千件	129千件

## ③海外子会社について

当社は、当第3四半期連結累計期間において、米国ATM運営専門会社Financial Consulting & Trading International, Inc.の全発行済株式を取得し、連結子会社としております。

当第3四半期連結累計期間においては、同社株式の取得日である10月6日時点の貸借対照表のみを連結しているため、連結業績には同社の損益は含まれておりません。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、912,166百万円となりました。このうちATM運営のために必要な現金預け金が426,729百万円となっております。その他、主に為替決済、日本銀行当座貸越取引及び日本銀行からの借入金に係る担保として必要な有価証券残高が98,855百万円、提携金融機関との一時的な立替金であるATM仮払金が296,691百万円となっております。

負債合計は、779,295百万円となりました。このうち主なものは預金であり、その残高(譲渡性預金を除く)は421,459百万円となっております。なお、個人向け普通預金残高は137,757百万円、定期預金残高は102,072百万円となっております。

純資産合計は、132,870百万円となりました。このうち利益剰余金は71,558百万円となっております。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間において、米国ATM運営専門会社Financial Consulting & Trading International, Inc.の全発行済株式を取得し、連結子会社としたため、当第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しております。しかしながら、子会社化に伴う当期の連結業績に与える影響は軽微であるため、平成24年5月11日開示の個別業績予想の数値を連結業績予想として開示しております。なお、個別業績予想につきましては、前回予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ411百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

当第3四半期連結会計期間  
 (平成24年12月31日)

資産の部	
現金預け金	426,729
コールローン	31,000
有価証券	98,855
貸出金	3,045
A T M仮払金	296,691
その他資産	9,617
有形固定資産	15,784
無形固定資産	29,648
繰延税金資産	870
貸倒引当金	△76
資産の部合計	912,166
負債の部	
預金	421,459
譲渡性預金	100,300
コールマネー	33,000
借入金	41,000
社債	84,000
A T M仮受金	86,712
その他負債	11,040
賞与引当金	98
退職給付引当金	39
繰延税金負債	1,645
負債の部合計	779,295
純資産の部	
資本金	30,509
資本剰余金	30,509
利益剰余金	71,558
自己株式	△0
株主資本合計	132,576
その他有価証券評価差額金	2
その他の包括利益累計額合計	2
新株予約権	291
純資産の部合計	132,870
負債及び純資産の部合計	912,166

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	70,925
資金運用収益	401
(うち貸出金利息)	291
(うち有価証券利息配当金)	67
役務取引等収益	70,459
(うちATM受入手数料)	67,154
その他業務収益	33
その他経常収益	30
経常費用	45,834
資金調達費用	1,190
(うち預金利息)	312
役務取引等費用	8,815
(うちATM設置支払手数料)	8,016
(うちATM支払手数料)	336
その他業務費用	162
営業経費	35,640
その他経常費用	24
経常利益	25,091
特別損失	366
固定資産処分損	71
減損損失	295
税金等調整前四半期純利益	24,724
法人税、住民税及び事業税	9,138
法人税等調整額	271
法人税等合計	9,409
少数株主損益調整前四半期純利益	15,314
四半期純利益	15,314



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	15,314
その他の包括利益	6
その他有価証券評価差額金	6
四半期包括利益	15,321
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	15,321
少数株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

## (5) 重要な後発事象

## 無担保社債の発行

当社は、平成25年2月8日開催の取締役会にて、国内における一般募集による無担保社債の発行に関する決議を行いました。概要は以下の通りです。

1. 社債の種類	国内無担保普通社債
2. 募集社債の総額	600億円以内
3. 募集社債の利率	固定金利、年1.2%以下
4. 募集社債の償還方法	満期一括償還(期限前買入消却可)
5. 募集社債の償還期限	10年以内
6. 募集社債の払込金額	各募集社債の金額100円につき金100円
7. 発行時期	平成25年2月8日から平成25年3月末までの間
8. 担保・保証	担保・保証は付さず、また資産は特に留保しない
9. 資金の用途	一般運転資金
10. 財務上の特約	担保提供制限条項を付すことができるものとする
11. その他	具体的な発行条件及びその他本社債発行に関し必要な一切の事項は代表取締役社長に一任する

## 平成25年3月期 第3四半期決算補足資料

### 目次

1. 四半期財務諸表(単体) .....	補足2
(1) 四半期貸借対照表(単体) .....	補足2
(2) 四半期損益計算書(単体) .....	補足3
2. 自己資本比率(国内基準)の状況 .....	補足4
(1) 連結自己資本比率(国内基準)の状況 .....	補足4
(2) 単体自己資本比率(国内基準)の状況 .....	補足4
3. ATM都道府県別・店舗形態別設置状況 .....	補足4
4. ATM利用提携金融機関数 .....	補足5
5. 平成25年1月以降のATM利用提携金融機関 .....	補足5
6. 平成25年3月期第3四半期トピックス .....	補足5

(参考)

1. 四半期財務諸表(単体)  
(1) 四半期貸借対照表(単体)

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	368,518	426,580
コールローン	23,000	31,000
有価証券	98,813	109,531
貸出金	1,916	3,045
ATM仮払金	123,554	296,691
その他資産	8,438	9,579
有形固定資産	10,954	15,417
無形固定資産	16,693	17,527
繰延税金資産	1,146	870
貸倒引当金	△77	△76
資産の部合計	652,956	910,168
負債の部		
預金	331,581	421,459
譲渡性預金	40,690	100,300
コールマネー	19,000	33,000
借用金	24,000	41,000
社債	54,000	84,000
ATM仮受金	42,578	86,712
その他負債	15,160	10,688
賞与引当金	315	98
退職給付引当金	-	39
負債の部合計	527,326	777,298
純資産の部		
資本金	30,505	30,509
資本剰余金	30,505	30,509
利益剰余金	64,401	71,558
自己株式	△0	△0
株主資本合計	125,413	132,576
その他有価証券評価差額金	△4	2
評価・換算差額等合計	△4	2
新株予約権	220	291
純資産の部合計	125,629	132,870
負債及び純資産の部合計	652,956	910,168

(2) 四半期損益計算書(単体)  
第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	66,896	70,925
資金運用収益	372	401
(うち貸出金利息)	109	291
(うち有価証券利息配当金)	210	67
役務取引等収益	66,453	70,459
(うちATM受入手数料)	63,620	67,154
その他業務収益	-	33
その他経常収益	69	30
経常費用	43,174	45,834
資金調達費用	1,565	1,190
(うち預金利息)	449	312
役務取引等費用	8,039	8,815
(うちATM設置支払手数料)	7,499	8,016
(うちATM支払手数料)	279	336
その他業務費用	2	162
営業経費	33,520	35,640
その他経常費用	46	24
経常利益	23,721	25,091
特別損失	192	366
固定資産処分損	123	71
減損損失	69	295
税引前四半期純利益	23,528	24,724
法人税、住民税及び事業税	9,301	9,138
法人税等調整額	341	271
法人税等合計	9,643	9,409
四半期純利益	13,884	15,314

## 2. 自己資本比率(国内基準)の状況

## (1) 連結自己資本比率(国内基準)の状況

	平成24年12月末	(参考) 平成24年3月末
連結自己資本比率(国内基準)	41.76%	— %
連結Tier I比率	42.43%	— %

(注)平成25年3月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月末の数値については記載しておりません。

## (2) 単体自己資本比率(国内基準)の状況

	平成24年12月末	(参考) 平成24年3月末
単体自己資本比率(国内基準)	46.02%	53.25%
単体Tier I比率	46.69%	54.10%

## 3. ATM都道府県別・店舗形態別設置状況(平成24年12月末現在:47都道府県 17,628台)

地域	台数	セブン-イレブン			他	地域	台数	セブン-イレブン			他
		イトーヨーカドー						イトーヨーカドー			
北海道	935	894	13	28	滋賀県	196	189	—	7		
青森県	7	—	4	3	京都府	254	239	1	14		
岩手県	88	84	1	3	大阪府	889	752	11	126		
宮城県	387	355	2	30	兵庫県	524	469	7	48		
秋田県	18	13	—	5	奈良県	94	86	2	6		
山形県	158	155	—	3	和歌山県	52	48	—	4		
福島県	412	390	3	19	鳥取県	3	—	—	3		
茨城県	642	603	4	35	島根県	13	10	—	3		
栃木県	445	404	4	37	岡山県	258	242	1	15		
群馬県	436	423	2	11	広島県	461	450	1	10		
埼玉県	1,153	1,018	46	89	山口県	272	264	—	8		
千葉県	1,053	940	35	78	徳島県	3	—	—	3		
東京都	2,602	2,150	78	374	香川県	3	—	—	3		
神奈川県	1,320	1,154	60	106	愛媛県	5	—	—	5		
新潟県	535	508	6	21	高知県	3	—	—	3		
富山県	90	86	—	4	福岡県	823	775	—	48		
石川県	69	62	—	7	佐賀県	158	154	—	4		
福井県	42	38	—	4	長崎県	109	105	—	4		
山梨県	181	173	1	7	熊本県	274	261	—	13		
長野県	426	409	7	10	大分県	112	109	—	3		
岐阜県	118	105	1	12	宮崎県	155	152	—	3		
静岡県	822	761	8	53	鹿児島県	95	91	—	4		
愛知県	866	803	8	55	沖縄県	5	—	—	5		
三重県	62	55	—	7	合計	17,628	15,979	306	1,343		

## 4. A T M利用提携金融機関数(平成24年12月末現在)

銀行	信用 金庫	信用 組合	労働 金庫	J A バンク	J Fマリン バンク	商工組合 中央金庫	証券	生命 保険	その他金融機関 (クレジットカード会社等)	合計
110	264	131	13	1※	1※	1	9	8	42	580

※ J Aバンク及び J Fマリンバンクについては、業態としてそれぞれを1つとしております。

## 5. 平成25年1月以降のA T M利用提携金融機関(平成25年2月8日現在 既公表)

金融機関	提携開始時期	金融機関	提携開始時期
みちのく銀行	平成25年1月21日	四国銀行	平成25年春頃
富山銀行	平成25年1月21日	愛媛銀行	平成25年春頃
阿波銀行	平成25年3月頃	高知銀行	平成25年春頃
伊予銀行	平成25年春頃	三重銀行	平成25年4月目途

## 6. 平成25年3月期第3四半期トピックス(平成24年10月~12月)

- ・10月 香川銀行とA T M利用提携開始
- ・10月 徳島銀行とA T M利用提携開始
- ・10月 米国A T M運営専門会社Financial Consulting & Trading International, Inc. の全発行済株式を取得
- ・10月 国際通貨基金・世界銀行年次総会の開催中にメイン会場でA T Mサービスを提供
- ・11月 海外送金サービス2012年度累計送金件数が10万件を突破
- ・11月 大垣共立銀行とA T M利用提携開始
- ・12月 那覇空港でA T Mサービス開始